

Weekly・Monthly

体験学習ガイド NO.29 (5/20)

□石川塾のあれこれ③7 ★いしかわライブラリー👁️新着紹介★

石川塾にはたくさんのお本があります。誰でも借りて読むことができる本です。ジャンルも多岐にわたります。最近興味のあることや、知りたいことなど塾長に伝えたら・・・すぐに関連本が5・6冊は本棚から飛び出していきます(笑)。子どもたちも、勉強が終わったらすぐに目当ての本を手に取り・・・時間のゆるすかぎり本を読み、そのまま貸出カードを記入して借りて帰ります。返却は・・・読み終わってからでも、何度も読み返してからも・・・気になるものがありましたら、ぜひ手に取ってみてください。子どもと並んでそれぞれ本を読む・・・素敵です。

<新着の本>

★齋藤孝の“ガツンと一発”シリーズ 全12巻とスペシャル揃いました

★高家博成・仲川道子 かたつむりののんちゃん (絵本)

★かいけつゾロリ ①かいけつゾロリのドラゴンたいじ 発売日：1987/11/01

作・絵原ゆたか ②かいけつゾロリのきょうふのやかた 発売日：1988/05/01

③かいけつゾロリのまほうつかいのでし 発売日：1988/11/01

④かいけつゾロリの大かいぞく 発売日：1989/05/01

⑤かいけつゾロリのゆうれいせん 発売日：1989/05/01

⑥かいけつゾロリのチョコレートじょう 発売日：1990/02/01

(重版でナンバーがわかりにくいので、分かりやすく背表紙にナンバーをふる予定)

□読書の時間⑭ 『かたつむりののんちゃん』 作：高家博成・仲川道子/童心社

<カタツムリは貝のなかま>



カタツムリは世界では約2万種、日本だけでもおよそ700種も知られています。地方によってデンドムシ、マイマイ、デェデ、ツブラ、マイマイツツリ、カイツムリなど、様々な名前でもよばれています。からのないナメクジも同じなかまで、もとは水中にすんでいた巻貝のなかまから、陸上生活へと進出した動物です。そのため、カタツムリはかわいたところが苦手で、乾燥した日や寒い冬は落ち葉や石の下にもぐり、からの中に身をかくし、からの口にくい膜をはって休みます。反対に雨の日や夜など、しめり気が

増してくると、さかんに活動します。動くときは粘液を分泌しながらいろいろなところを歩くことができますが、かわいた砂の上などを歩くのは困難です。この絵本ののんちゃんは、「わたし」と言っていますが、カタツムリの体は雌雄同体で、2匹のカタツムリが出会うと、頭のすぐ後ろの側面から、お互いに交接器官を出して精子を交換し、どちらも卵を産むことができます。頭で土中に穴をほり、数10個の卵を産みます。小貝(カタツムリのこども)は初めからからをもっています。口にはおろし金のような細かい歯がたくさんあり、古いへいや石の上に生えている藻類(ぬるぬるしたこけ)や、やわらかい草の葉などを食べます。肛門はからの口のすぐそばにあり、息をする穴とならんでいます。寿命は種類によってちがいますが、1年から10数年生きる種類もあります。●元多摩動物公園・農学博士 高家博成さんのことばを本中より抜粋●

6/23 (日) 石川塾の遠足は・・・

アジサイめぐり!! かわいいカタツムリにも出会えるかも・・・

一緒に歩きませんか。

9:00 JR北鎌倉駅集合(逗子駅解散)

北鎌倉駅～大平山～鎌倉霊園～朝比奈切通～十二所果樹園～

弾薬庫跡～久木大池～逗子駅 ロングウォーキング!!